

特定非営利活動法人日本火山学会
平成 28 年臨時総会議事録

開催日時および開催場所

2016 年 10 月 14 日 15 時 15 分～16 時 01 分

山梨県富士吉田市 富士吉田市民会館ふじさんホール

初めに出席数及び委任状提出数が報告された。維持会員数 298 名，うち会場出席者 64 名，委任状提出者 71 名で，合計 135 名となり定足数（100 名）を超えたため本総会は成立する旨報告された。

議題 1 2017 年度日本火山学会予算案

2017 年度日本火山学会予算案（別紙の資料 1）が財務委員会より提示され，出席者全員の賛成により承認された。

本件は，非営利活動法人日本火山学会の定款の修正手続きに必要な次年度の予算案及び事業計画を本理事会および臨時総会にて議決する必要があるため，通常は春に行われる定期総会に提案する次年度予算案を前倒して議決するものである。

委員会報告

庶務委員会

会員動向が報告された（資料 2）。総会員数（個人及び団体）は 2016 年定期総会時の 1028 名から 1087 名に増加したことが報告された。

財務委員会

学会の長期的な財務状態について説明があり，現在の収支バランスからすると 9 年で繰越額がなくなり累積赤字となることが説明された。支出は 1500 万円前後で，学会収入は 1400 万円前後である。学会収入は会費収入が約 800 万円，秋季大会の参加費などの事業収入が 400 万円程度である。支出では秋季大会開催費用や「火山」出版費用などの事業費が増加している。出版費用の見直し，秋季大会支出の見直しなどを進めたいが，合わせて増収としての会員増や秋季大会参加費，年会費等の値上げも検討しなければならない状況であることが説明された。

大会委員会

2016 年度秋季大会（今回）について概要が報告された。発表数は 184 件で，うち口頭発表 109 件，ポスター 75 件である。ジオパーク関連が口頭発表 10 件，ポスター 2 件ある。またこのほか，火山学会表彰記念講演が 2 件ある。また 10 月 8 日に発生した阿蘇山噴火関連の臨時展示を行う。

2018 年度の秋季大会の公募を実施する。応募用紙の書式については，2017 年度の内容を考慮して簡素化したものを使用する。

財務状況の説明を受けて，秋季大会の運営に関するアンケートを実施することが説明された。本件は，参加費の値上げ等を含む秋季大会全体の方針について，会員に広く意見を募る意向調査である。今秋季大会で用紙を配布・回収するほか，大会非参加会員も対象にアンケートを実

施する。

2017 年度地球惑星連合大会において、11 件（うち国際セッション 4 件）が火山関係のセッションとして提案されている。

2017 年度秋季大会開催計画の概要について、開催地は熊本大学教育学部、LOC 責任者は大倉敬宏、期日は学術講演会を 9 月 21 日～23 日に予定しており、会場については確保している。共催団体として、熊本大学、阿蘇グローバルジオパーク、阿蘇火山博物館などを予定している。

2.6 秋季大会予稿集は、大会終了後約 1 か月をめどに J-Stage にて PDF を公開する方向で検討している。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2016 年 11 月 10 日

議長 井口正人

議事録署名人 篠原宏志

市原美恵

資料 1

書式第 9 号 (法第 10 条・第 25 条関係)

平成 29 年度 活動予算書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人日本火山学会

(単位：円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費・入会金			
維持会員	2,675,000		
学術会員	5,124,000		
一般会員	318,000		8,117,000
2 事業収益			
火山定期購読料	819,000		
火山別刷販売金	1,000,000		
予稿集販売金	160,000		
書籍等販売金	150,000		
大会参加費	660,000		
広告掲載料収入		15,000	2,804,000
3 受取補助金等			
文部科学省助成金	900,000		900,000
4 寄付金収入			
寄付金収入	0		0
5 その他収益			
受取利息	3,000		
雑収入	200,000		203,000
経常収益合計			12,024,000
II 経常費用			
1 事業費			
火山学に関する定期大会等開催費	2,910,000		
会誌機関紙研究報告書等発行費	5,340,000		
公開 講座講演会等開催費	1,000,000		
火山学等の普及啓発に関する事業費	1,080,000		
火山学等に関する研究奨励表彰費	720,000		

助成金支出	800,000		
期首棚卸高	3,155,890		
期末棚卸高	-3,155,890		
事業費計			11,850,000
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	3,900,000		
法定福利費	600,000		
福利厚生費	10,000		
人経費計	4,510,000		
(2) その他経費			
旅費交通費	820,000		
通信運搬費	500,000		
消耗品費	380,000		
光熱水料日	160,000		
賃借料	260,000		
減価償却費	169,553		
租税公課	150,000		
支払手数料	750,000		
徴収不能額	206,580		
保険料	5,000		
雑費	800,000		
その他経費計	4,201,133		
管理費計			8,711,133
経常費用計			20,561,133
当期経常増減額			-8,537,133
III 経常外収益			
収益事業会計からの繰入収益	15,000		
経常外収益計			15,000
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			-8,537,133
前期繰越正味財産額			24,734,751
次期繰越正味財産額			16,197,618

資料2 会員数動向

1. 入退会希望

- 2016年度連合大会後・入会（承認済み） 54名
維持会員 7名，学術会員 40名，一般会員 7名
2015年度退会（連合大会後） 3名
維持会員 0名，学術会員 3名，一般会員 0名
2015年度学生会員・期間満了退会 19名
維持会員 0名，学術会員 19名，一般会員 0名
2016年度・除名 2名
維持会員 0名，学術会員 2名，一般会員 0名

2. 会員数

	維持会員	学術会員	一般会員	計
2016年連合大会後（個人）	281	647	73	1001
2016年連合大会後（団体）	2	0	16	18
名誉会員	9	0	0	9
2016年連合大会後（合計）	292	647	89	1028
2016年連合大会後入会（個人）	7	40	7	54
逝去	1	1	0	2
2015年度退会（連合大会後）	0	3	0	3
2016年度学生会員・会員資格継続	0	12	0	12
2015年度学生会員期間満了退会	0	19	0	19
2016年除名	0	2	0	2
2016年対象者除名後（合計）	298	693	96	1087

3. 2016年度・除名：2名（別紙）

※6月下旬に除名警告書を発送後，8月末日までに会費の支払や会員資格継続希望の連絡がないため除名。

4. 学生会員期間満了退会

学生会員継続申請未提出者 19名（内5名会費未納有り）（別紙）

※8月末日までに学生会員登録カードの提出がないため退会。

但し，未納会費は継続して請求する。

●2016年度連合大会後・入会（承認済み）

維持会員 7名，学術会員 40名，一般会員 7名

・維持会員 7名

久保智弘・小林秀敏・田中明子・田利信二郎・西金佑一郎・森島邦博・山本東明

・ 学術会員 40 名（内学生 35 名）

白石浩章・林孝幸・宮崎真大・谷口無我・Martha Savage

（学生）

相澤正隆・秋元和輝・天野大和・安藤広太・井澤慶俊・井上智未・内山田朋弥・大野鷹士

小野夏生・勝岡菜々子・川井陽太・菅野拓矢・木下貴裕・木下茜・近藤弦・坂内野乃
佐藤真・鈴木皐暉・関根大輔・高野智也・田口貴美子・塚本果織・徳永翔・中尾美紗子

中島壮太郎・西尾晃・西村公宏・濱田修平・日向洋・廣上千尋・廣瀬郁・村西将英・村松弾

森田花織・Mohammad Hasib

・ 一般会員 7 名

川南恵美子・鈴木秀雄・多田一晴・松岡一英・水上洋・守屋三登志・矢代晴実

● 逝去：2 名

・ 維持会員：1 名

阿部勝征

・ 学術会員：1 名

久村敬一